

ほほえみ

発行：社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
〒389-0502 東御市鞍掛197
☎0268-62-4455（代表）
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷：グリーン美術出版

～人とひとが福祉でつながる街づくり～



大石区いきいきサロン

社協出前講座「ボッチャ体験」

ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」は、パラリンピック競技。

本格的な対戦はもちろん、子どもから障がい者、高齢者まで誰もが親しめるスポーツとして地域に定着しつつあります。場所も選びません。体育館でも、会議室でも、公民館でも。ほら、畳の上だって…

内容

★社協の組織紹介・年間スケジュール

★おらほのサロン・月間スナップ

★ボランティアセンターかわら版

「実践！災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」

特集

★もし、わたしの家族が認知症になったら…

★東御市あんしん未来創造フォーラム



地域の皆さんの身近な存在を目指します！

～東御市社協の組織と事業を紹介します～

会 長

局 長

事務局 5 係

福祉のことなら
社協にご相談ください！
☎62-4455



▲福祉の森ふれあいフェスティバル

総務係

－法人運営－

- 法人の運営
- 理事会・評議員会
- 社協会費の募集
- 苦情窓口
- 寄付金の受付

－生活支援事業－

- 日常生活自立支援事業
- 福祉資金の貸付
- －広報活動－
- 広報誌発行

－日赤－

- 赤十字社員の募集
- 奉仕団の活動支援
- 義援金の受付



▲会費収納会議

地域福祉係

－支え合い活動－

- いきいきサロン
- 福祉の出前講座
- 災害時支え合い台帳

－イベント－

- 福祉の森ふれあいフェスティバル
- 福祉啓発の講演会

－貸出事業－

- 福祉自動車・福祉用具
- レクリエーション用具

－サービス－

- 布団の丸洗い
- 希望の旅事業
- ひとり親家庭交流旅行
- 音訳・点訳サービス

－ボランティア－

- ボランティアの支援
- ボランティア保険

－福祉総合相談－

- 結婚相談

－共同募金－

- 募金運動・募金配分



▲赤十字奉仕団

相談支援係

－福祉の総合相談－

- 福祉・生活の困りごとの総合相談

－生活就労支援センターまいさぼ東御－

- 生活上の困りごと相談（就労・家計・子供の生活や学習・住まい）
- 子どもとだれでもの居場所
- 市民によるサポーター制度



▲共同募金街頭活動

介護サービス係

- 介護・家事

－ヘルパー事業－

- 生活相談・助言
- ほほえみサービス（自由契約サービス）

介護支援係

- 介護相談の受付

－ケアマネジャー－

- 要介護認定調査
- ケアプラン作成



▲福祉体験学習

社協の年間スケジュールです

平成31年 4月

★東御市赤十字奉仕団総会及び日赤活動資金募集会議

令和元年 5月

★福祉施設ボランティア連絡会議

★日赤活動資金募集

＊活動資金額 500円～

★福祉運営委員長研修会

★自然を楽しむ会

★寝たきり高齢者希望の旅

★いきいきサロン料理講習会(次回7月)



▲寝たきり高齢者希望の旅



6月

★福祉体験学習サポーター養成講座

★寝具洗濯乾燥消毒サービス(次回11月に開催)

★ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会

★支部活動助成金の交付

★福祉団体交流会

★災害時健康生活支援講習会



▲ふれあい会食会

7月

★支部長(区長)会 会費募集会議

★会費収納(期間は7～8月)

★ボランティアセンター運営委員会

★在宅介護者リフレッシュ(以後、11・3月開催)



8月

★男性の料理サロン(以後、定期開催)

★サマーチャレンジボランティア

★一日赤十字(炊き出し・救急法)



▲サマーチャレンジボランティア

9月

★重度障がい者希望の旅

★敬老祝賀(長寿・金婚祝)

随時

★各種ボランティア講座

★ボランティアスキルアップ研修会

★いきいきサロン等の地域福祉活動(地域で実施)

★結婚相談(毎週日曜日)

★多世代交流サロン「おいでよサンサン広場」(毎月第2水曜日)

★社協報「ほほえみ」発行(奇数月発行)

★とうみ男の遊び塾(7月～3月 隔月開催)



▲とうみ男の遊び塾

10月

★赤い羽根共同募金収納(期間は1～31日)

★街頭募金の実施(田中駅前・道の駅など)

★福祉の森ふれあいフェスティバル

11月

★介護の日福祉講演会

★障がい者福祉のつどい



▲介護の日福祉講演会

12月

★ひとり親家庭交流旅行

★おせち料理訪問



▲おせち料理訪問

令和2年

2月

★地域福祉懇談会の開催

3月

★災害ボランティア養成講座

★介護講座「あった介護教室」



▲地域福祉懇談会



🌸 こんなサロン あんなサロン おらほのサロン 各区のサロン紹介 🌸

大石区 ボッチャ体験楽しむ

3月6日、大石区第二コミュニティーセンターで大石第二支区のサロンが開かれ、約20人が参加しました。福祉運営委員とボランティアが協力して開催したこのサロンでは、社協出前講座の「ボッチャ体験」を活用し、お茶を飲んだりして交流しました。参加者は「ボッチャは思ったよりも簡単に出来て、みんなで楽しめた。ぜひまたやりたいです」と話していました。



▲「ボッチャ体験」は好評で「またやりたいです」との声も…

島川原区 お花見交流会

4月17日、桜の里公園でいきいきサロンが行われました。福祉運営委員会と千本桜の会が企画し12人が参加しました。去年から花見の開催が始まり今年も続けて行われました。当日は桜もきれいに咲き、天気も良く絶好のお花見日和となりました。参加者は「地域で楽しく交流できる場があってうれしい」と話していました。



▲きれいに整備された公園で桜を楽しみました

介護者リフレッシュツアー

3月11日、在宅で家族を介護している人を対象に「介護者リフレッシュツアー」を行いました。今回は市内外の介護施設見学ツアーを行い、10人が様々な施設を見学しました。参加者は「なかなか施設内を見る機会がないのでいい体験になりました」「介護施設の種類や違いについて勉強になりました」と話していました。



▲施設のスタッフから説明を受ける参加者

月刊スナップ

とうみ男の遊び塾

「男の料理塾～うまい米の研ぎ方・炊き方を学ぶ～」

3月20日、総合福祉センターで第4回とうみ男の遊び塾が開催されました。今年度最後の遊び塾は「男の料理塾～旨い米の研ぎ方・炊き方を学ぶ～」をテーマとし、11人の参加者が調理に取り組みました。当日は米の種類や炊き方についての学びを深めた上で、実際に違う種類の米を土鍋・炊飯器で炊き上げ、味の違いを楽しみました。また、来年度の「企画会議」も併せて行われ、来年度に向けた“遊び”

▶土鍋を囲んで、来年度の企画会議を行いました



の計画を練りました。男の遊び塾は令和元年度も開催計画中です。

特集 いま、自分の家族が認知症になったら…

～ 6人に1人が認知症になるいま知っておきたい5つのポイント～

Check1 認知症とは??

認知症とは、記憶・判断力に障害が見られ、生活に支障が出ている状態のことをいいます。高齢化に伴う単なる“物忘れ”とは違い、体験したこと自体を忘れてしまったり、物忘れの自覚がなかったりするものがひとつの特徴です。認知症は、誰でもなる可能性のある病気です。



Check2 認知症の症状は??

記憶力が低下する、日付がわからないなどの症状により、周囲で起こっている現実を認識しにくくなります。また気分の落ち込みや不安感・妄想がある場合もあります。



Check3 家族として

認知症の症状は単なる老化と間違われがちですが、身近にいる家族だからこそ気づけるポイントがあります。少しでも気になることがあれば、専門機関へ相談しましょう。また、認知症の家族がいる場合、地域で協力者を得ていくことも大切です。



Check4 地域の一員として

自分の暮らす地域に認知症の方がいる場合、その方が暮らしやすいような環境を地域で考えることが大切です。地域で情報を共有し、日頃の見守りや、認知症の方のご家族への支援を行いましょう。介護者は、ひとりで問題を抱え込みがちです。必要に応じて、専門機関や相談先を案内しましょう。



Check5 相談できる専門機関

- かかりつけ医
- 医療機関の「もの忘れ外来」
- 地域包括支援センター
- 認知症の電話相談（公益社団法人 認知症の人と家族の会）

認知症には様々な相談窓口が用意されています。“1人で抱え込まない”“抱え込ませない”ことが大切です



**初の
取り組み**

東御市あんしん未来創造フォーラム開催

人生 100 年を支える地域と企業の新たなミッション

3月21日、年齢や性別、障がいの有無などにかかわらず「誰もが活躍し続け、持続可能な東御市」を目指して、新たな取り組みを皆様と共に考えるフォーラムを開催し、約70人が参加しました。



I 講演

講師に『日本で一番大切にしたい会社』大賞『中小企業庁長官賞』受賞した、コーケン工業（株）（静岡県磐田市）から村松久範会長を迎え、障がいを持った方や90代の方の正規雇用などを行う経営理念や思いについて、話を聞きました。



II 東御市の大切にしたい企業等の取り組み紹介

多様な働き方を実践している市内企業・事業所に「みんながいきいきと働けることを考える」というテーマでインタビューしました。その中では、働く時間や様々な制約がある人でも働きやすい工夫が話されました。



発表者

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| ○（株）相和 | 専務 関 俊樹 氏 |
| ○ヤマト運輸（株） | 元東御支店長 荻原 達矢 氏 |
| ○丸山農園 | 代表 丸山 貴弘 氏 |
| ○（福）ちいさがた福祉会 | フォーレスト施設管理者 岩佐 淳 氏 |
| ○（福）みまき福祉会 | 在宅総合支援センター「みまきの家」センター長 西澤 唯治 氏 |

参加者の声（アンケートから）

- コーケン工業の村松会長の話が楽しく、また感銘を受けた。
働ける人はいつまでも働くことは大切。長生きが楽しくなるのでは。
- 人手不足に工夫が必要。高齢者を含め働き手はたくさんいる。
- 各人の特性を見て仕事分担が出来る企業が増えると良い。（一部抜粋）

「協力企業」のパンフレット

協力企業のパンフレットは社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。



主催：東御市社会福祉協議会

後援：東御市、東御市商工会、東御市雇用創造協議会

ボランティア連絡協議会の総会が開かれました

3月27日、ボランティア連絡協議会（ボラ連）の総会が開催され、約40人のボランティアが総合福祉センターに集いました。この日はボラ連の平成30年度の活動報告や、令和元年度の活動計画も決定しました。また役員改選の年であったため、退任する役員については新たな役員への引継ぎとなりました。ボラ連の小林和利会長は「皆さんと協力してがんばっていきます」と話しました。



▲新しい役員の皆さん

ボランティアセンターかわら版

実践！！災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

東御市内で災害が発生した場合、市と社会福祉協議会が協力のうえ、災害ボランティアセンターを開設します。ただし、市や社協のみで運営していくことはできません。ボランティアとの協力体制のもとで運営するべく、3月9日に総勢 70 人で立ち上げの訓練を行いました。



災害ボランティアセンター立ち上げ・運営 6 班のステップ

★ステップ1「ボランティア受付班」

受付簿により受付、名札の作成等を行うことによって、どんなボランティアがどれだけ活動に来たのかを把握します。



★ステップ2「オリエンテーション班」

ボランティア活動の基本的な流れや注意点を説明し、危険なく活動が行われる体制を整えます。



★ステップ3「ニーズ班」

訪問や電話及び現地調査等によりボランティア要請を受け入れし、ニーズをまとめた依頼表を作成します。



★ステップ4

「マッチング受付班」

ニーズ班で把握した依頼に対し、活動可能なボランティアをマッチングします



★ステップ5

「資材班」

必要な資材を貸し出し、ボランティアを活動へ送り出します。



★ステップ6

「活動報告班」

活動を終えたボランティアから報告を受け、活動の成果や今後の活動に向けた課題等をまとめます。



東御市で災害が発生した場合、他の地域からも多くの応援が入る可能性があります。しかし、地域のことを知らなくてはできない活動があります。地域の案内役、地域と災害ボランティアのつなぎ役として、いま、ボランティアさんの活躍が期待されています。

社協のヘルパーよりみなさまへ あったかいごだより No.34

こんにちは、ヘルパーです。

今日から始める！お口の体操の紹介です。

嚥むことで認知症予防、進行予防にもなりますが第一は安全に「食べる」ため

1. 深呼吸しましょう
2. 大きな声で「ウー」「イー」と大きく口を動かす
3. 発声練習

「パパパ タタタ カカカ ラララ」

「パタカラ」「パタカラ」「パタカラ」

4. 3を3回ほど繰り返す

5. 喉を水分でしめらせて…「いただきます～」

よく嚥んで食べる！！活気のある、はつらつとした生活を送りましょう。



善意をありがとうございます

(3月、4月受け付け分)

匿名 様 … 紙おむつ、パット、他(未開封品)
匿名 様 …… ポータブルトイレ1台
匿名 様 …… ポータブルトイレ1台、紙おむつ(未開封品)
匿名 様 …… 介護用ベッド1台
匿名 様 …… ポータブルトイレ1台
匿名 様 …… ポータブルトイレ1台
海北のすずめ 様 …… 介護用ベッド1台
匿名 様 …… 金32円

ウエスをありがとうございます

(3月、4月受け付け分)

花づなの会 様
海北のすずめ 様
あがたボランティア 様



+日本赤十字社と 東御市赤十字奉仕団の活動

【日本赤十字社】

〔災害救護活動〕

災害が発生した場合、いち早く医療救護活動を行うため、救護班を被災地に派遣します

〔各種講習会〕

「救急法」「健康生活支援講習」「幼児安全法」等の講習会を開催します。

※その他、献血活動、社会福祉事業、国際活動など様々な活動があります。



【東御市赤十字奉仕団】

東御市内で活動し、講習会の受講、炊き出し訓練の実施、福祉施設での奉仕活動など幅広く活動をしています。



《活動資金へのご協力をお願いします》

ご協力いただいた資金は、日本赤十字社及び市赤十字事業や赤十字奉仕団の活動に活用されます。運動期間中、日赤奉仕団員や役員が各戸にお伺いしますので、目的や事業をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

社協の「福祉自動車」をご活用ください。

車いすをご利用の方が通院等で外出される場合、社協の車いすごと乗れる福祉車両をご活用いただけます。まずはお問い合わせ下さい。

※車イス利用者の方が東御市にお住まいであれば、ご利用いただけます。

※運転は家族・親族に限ります。



【 問い合わせ・申し込み
社協地域福祉係 62-4455 】

●編集後記

いよいよ新元号「令和」がスタートしました。どんな時代が訪れるのか予測もつきませんが、これからも平和な世の中が途切れることなく続いて欲しいものです。

さて、社協報「ほほえみ」も表紙を刷新しました。いかがですか？

「ほほえみ」では、社協の事業や地域の取り組みなど様々な情報を分かりやすくお伝えしようと工夫を重ねてきましたが、これまで以上に親しみやすく見やすい誌面作りを目指していきたいと考えています。

ご意見やご感想など、どしどしお寄せ下さい。 小松美どり